

第36回日本染色体遺伝子検査学会総会・学術集会 プログラム

12月15日(土) 1日目	
13:00 ~ 14:00	受付
14:00 ~ 14:05	開会式
14:05 ~ 15:05	特別講演『遺伝学的検査および遺伝カウンセリングの精度管理』 演者: Ros J Hastings, BSc, PhD, FRCPath (Oxford University Hospitals NHS Trust/ CEQAS Director)
15:05 ~ 15:20	休憩
15:20 ~ 16:30	ワークショップ① がんゲノム医療スタート !! 座長: 若井進(国立がん研究センター中央病院病理科・臨床検査科 遺伝子検査室) 「病理分野におけるプレアナリシスの重要性(仮)」 郡司昌治(名古屋第一赤十字病院 細胞診分子病理診断部) 「NGSの原理と解析の流れ(仮)」 柿島裕樹(国立がん研究センター中央病院 病理科・臨床検査科) 「結果報告における課題(仮)」 柳田絵美衣(慶応義塾大学医学部腫瘍センター ゲノム医療ユニット)
16:30 ~ 16:40	休憩
16:40 ~ 17:40	一般演題①
18:00 ~ 20:00	懇親会

12月16日(日) 2日目	
9:00 ~ 9:30	受付
9:30 ~ 10:00	総会 理事長挨拶
10:00 ~ 11:10	一般演題②
11:10 ~ 11:20	休憩
11:20 ~ 12:20	特別講演『マルチカラー動画解析から迫る卵子の染色体分配のしくみ』 演者: 北島 智也(理化学研究所 生命機能科学研究センター 染色体分配研究チーム チームリーダー)

12:30 ~ 13:30	ランチセミナー『NGSによるHLA DNAタイピング法の特徴と臨床応用』 演者: 椎名 隆(東海大学医学部基礎医学系分子生命科学 教授)
13:30 ~ 13:40	休憩
13:40 ~ 14:50	ワークショップ② よりよいチーム医療に向けて 座長: 大貫優子(東海大学医学部基盤診療学系医療倫理学) 「必要なことを必要な人に届けるということ ー遺伝医療の在り方を考えるー」 深野智華(四国こどもとおとなの医療センター) 「ヨーロッパの外部評価を受けて見えたこれからの遺伝医療センター」 近藤朱音(四国こどもとおとなの医療センター) 「遺伝医療チームの内と外で看護職ができること」 溝口満子(一宮研伸大学看護学部)
14:50 ~ 15:20	大会長講演『ゲノム医療における生涯教育』 演者: 和泉 俊一郎(東海大学医学部専門診療学系産婦人科学教授)
15:20 ~ 15:30	閉会式